

2025 年 12 月 4 日

岩城製薬株式会社

サプライチェーンリスク管理クラウド「Resilire（レジリア）」の導入について

岩城製薬株式会社（以下、当社）は、株式会社 Resilire（読み方：レジリア、本社：東京都港区、代表取締役 CEO 津田 裕大）が開発・提供するサプライチェーンリスク管理クラウドサービス「Resilire」を 12 月 1 日より導入したことをお知らせします。

現在、後発医薬品業界では安定供給が大きな課題となっています。当社ではかねてより安定供給体制の強化に努めて参りましたが、近年は各国における規制強化や品質問題、自然災害、コンプライアンス違反などにより、医薬品原材料を安定的に調達することがますます困難になっています。

この度、当社では Resilire のシステムを導入し、サプライチェーン情報の管理基盤の構築、原材料調達リスクの可視化と早期のリスク低減、供給問題発生時の迅速な情報収集体制づくりを推進することといたしました。岩城製薬は、Resilire のユニークな機能を最大限活用することで医薬品メーカーとしての安定供給責任を全うし、これからも「信頼される、塗り薬とスキンケアのリーディングカンパニー」を目指して参ります。

◆株式会社 Resilire について

株式会社 Resilire（代表：津田 裕大、設立：2018 年 9 月）は、サプライチェーンリスク管理クラウドサービス「Resilire」を開発・提供しています。これまで多くの企業ではサプライチェーンが“ブラックボックス化”して、直接の取引がないサプライチェーン上流の調達元などの情報を取得するのは難しく、製品・サービスの安定供給の大きな障壁となっていました。こうした状況に対して、サプライチェーンの可視化を進めるクラウドサービス「Resilire」により、導入先の安定供給体制の構築を支援します。

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

<https://www.resilire.jp/pharmaceutical>

以上